

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	レバンガ北海道のホームゲームにおける「SAPP_R0プロジェクト」等PR事業準備業務
発 注 課	広報部広報課
選 定 事 業 者	株式会社レバンガ北海道
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
本事業は、市民とともに持続可能なまちづくりを進め、発展を遂げていくため札幌市広報課が実施している ①市民一人ひとりが札幌の魅力を再発見し市内外に発信する「SAPP_R0（サッポロスマイル）プロジェクト」 ②多様性を認め合う共生社会の実現に向けた取組である「いい人いい街＃まいにち金メダルプロジェクト」 ③各メディア、各スポーツチームと連携し、スポーツの持つさまざまなチカラを活用しまちづくりを進めていく「スポーツのチカラ×まちのミライプロジェクト」 の3プロジェクトの周知を通じ、広く市民と共有、参画していただき、市民の未来志向の機運の醸成を官民一体で加速度的に図っていくことを目的に実施するものである。 本契約の相手方として想定している株式会社レバンガ北海道は、『北海道から「人」に「社会」に感動を届け、世の中を笑顔にする。』を企業理念に、2011年に北海道で生まれ、札幌をホームタウンとするプロバスケットボールチーム「レバンガ北海道」を運営している。 試合における平均入場者数は1,700人余と、B1リーグ全20クラブ中5位と上位につけているとともに、地域に密着の取り組みとして学校や病院訪問をはじめ、北海道の子どもたちの未来を支える取り組みである「LEVANGA ACTION」をスタートさせるなど、バスケットボールを通じて上記3プロジェクトの理念を形にする活動を多数行っている。 また、同社は、「サッポロスマイルパートナーズ」への登録をはじめ、「さっぽろの『笑顔になれるまちづくり』の実現に向けた連携協定」の締結、「スポーツによるまちづくり」応援宣言など、上記プロジェクトへ積極的に参画いただいております。今後も長きにわたって連携して札幌市の未来のまちづくりを考えていくことができる企業である。 今般、同社は令和5年4月に開催する同チームのホームゲームにおいて、選手自らが主体となって企画を考え、試合でオリジナルユニフォームを着用したり、オリジナルグッズを作成・配布したりする「選手プロデュースデー」を実施予定であることから、この機会を活用して3プロジェクトのPR活動を実施することで、より市民の興味を惹き、市民のプロジェクト参画に結びつくことができると期待される。 株式会社レバンガ北海道と連携することで、的確なタイミングで、試合、選手、ロゴなどの同社が持ち得るツールを積極的かつ柔軟に活用し、周知開発することが可能である。 以上から、適切な時期に幅広く市民に上記3プロジェクトの参画を促すことができるのは、株式会社レバンガ北海道以外にないため、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき、上記業者との特定随意契約により調達することとする。	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）
決 定 日	令和5年3月8日